



ESD推進における 公民館のマネージメントと スタッフの能力向上



ESD推進のための公民館－CLC国際会議
第7分科会
岡山市立中央公民館



岡山市役所

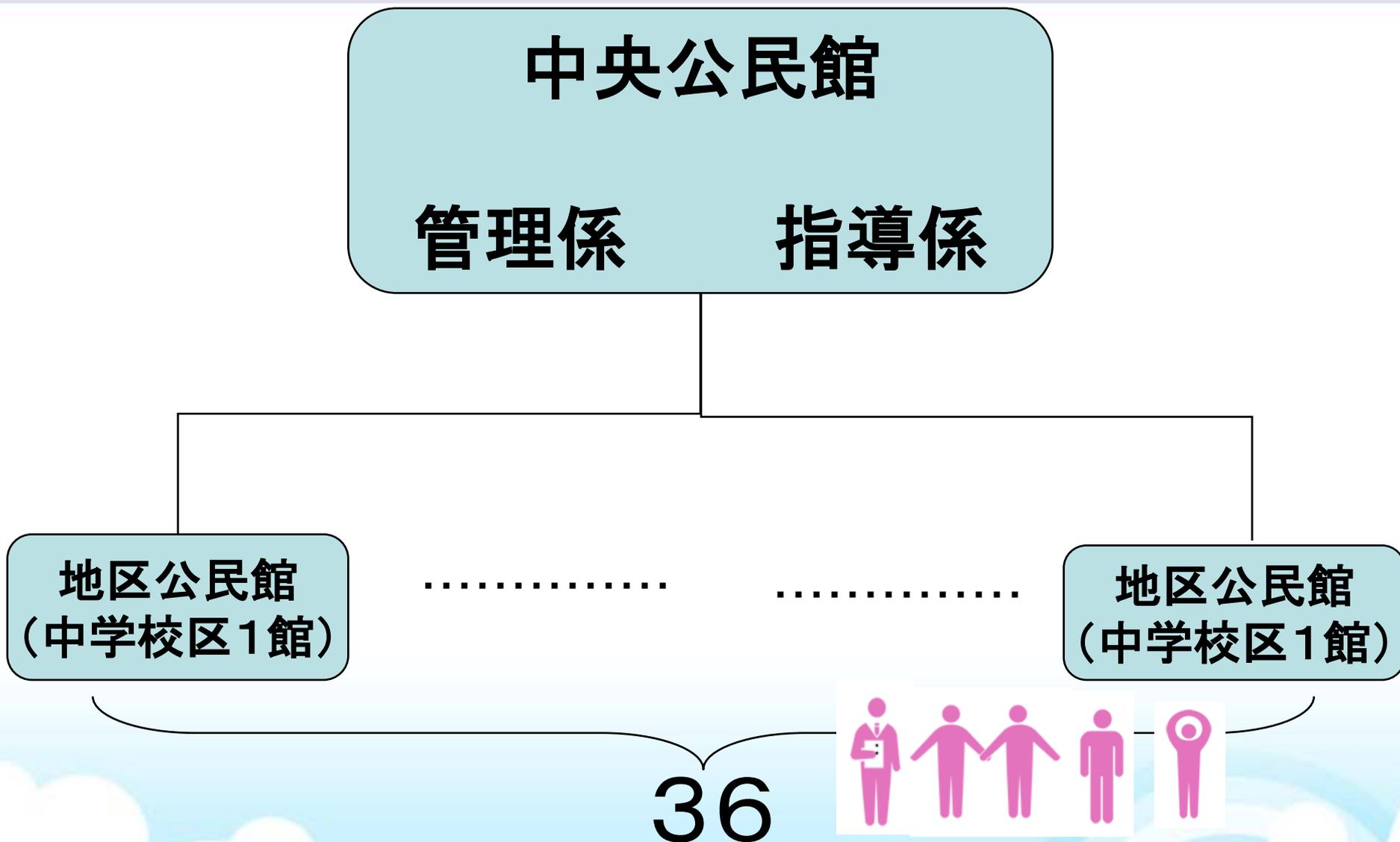
市長部局

教育委員会事務局

公民館

図書館

学校



中央公民館

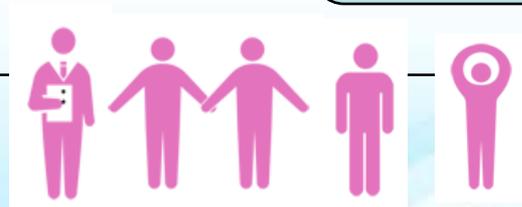
管理係

指導係

地区公民館
(中学校区1館)

地区公民館
(中学校区1館)

36

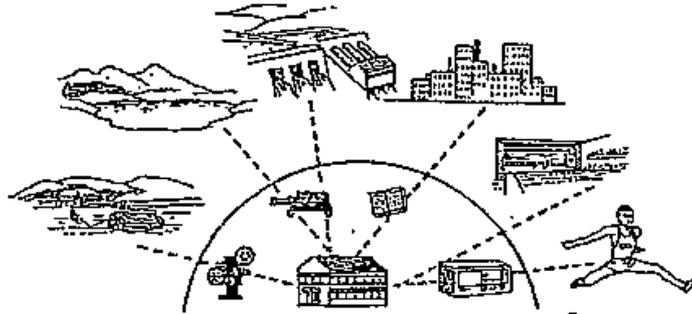


公民館と職員の役割の変遷

公民館は
民主主義の訓練場です



文化交流の場です

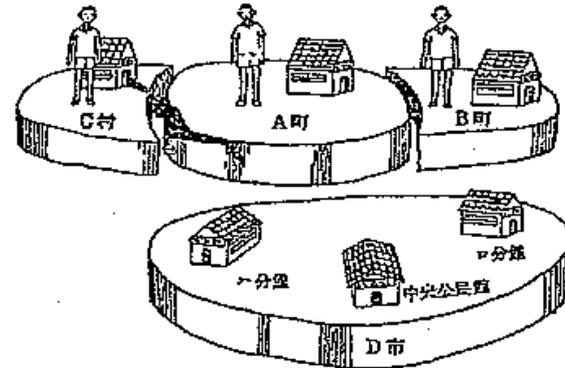


郷土振興の機関です

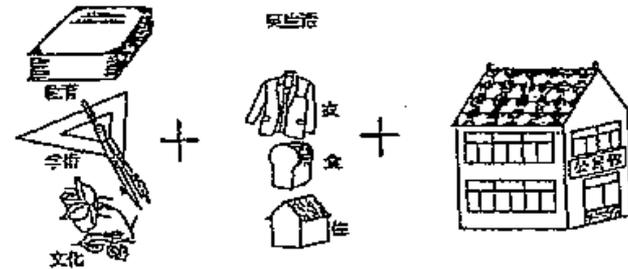


公民館の目的は（社会教育法 24条）

1 公民館は市町村その他一定地域内の住民を対象とする



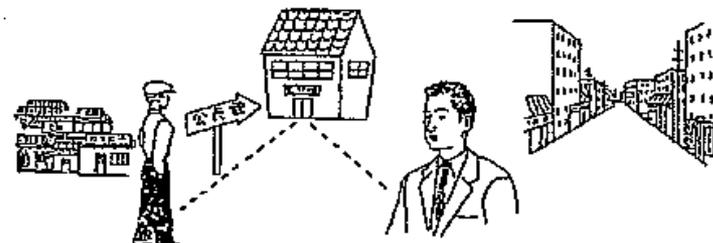
2 地域社会の興隆に即した教育、学術文化に関する多様な事業を行なう



3 公民館が各種の事業を行なうのは

直接的——人間形成

間接的——社会形成



公民館と職員の役割の変遷





公民館と職員の役割の変遷



➤ **ポイント：職員自身のエンパワメント**

公民館と職員の役割の変遷



➤ ポイント：市民のエンパワメント



共通点

- ◆ 学びとつながりを基礎とした豊かな社会づくり
- ◆ 「教える－教えられる」関係ではなく、互いに学びあう関係性
- ◆ 多様な人々の交流
- ◆ 「学び」と「実践」の繰り返しにより、人々の暮らしを豊かにし、地域の課題解決を図る
- ◆ 地域住民のエンパワメントとフィードバックの連鎖による人材育成と地域活性化
- ◆ 人と人、人と団体・機関等を相互につなぎ、コーディネートすることで、地域のネットワークのかなめとなる

研修内容

課 題	研修内容
企画力	ニーズの把握、課題の抽出、マーケティング、分析、立案、評価
参加型の事業展開	拝聴型を参加型にするプログラム デザイン、参加型の手法、会議運営、 場のづくり方
テーマと地域をつなげる 協働を促進する	ESDコーディネーターの役割、視点

職員はコーディネーターとして、
地域住民が自ら変容する力をつける そのための力
をつける必要がある。
そのための研修を10年間行った。



研修内容





- 「地域」⇒グローバルな視点を持った地域支援
- 「地域が自立的に持続する」ための学び
- 場の提供と、それを職員が支える。そのためには、職員も学び続けることが必要。
- 異動のある職員は、公民館のある地域に風を吹かせる存在でありたい！